

朗和基督教會週報 二月一日

發行主任 蘇西情
 每週本報日發行

○今週の標語
 冷らば是今の言
 さ徳らて世の
 光の如く四の時
 代に輝く
 (廿五二十五)

○聖日禮拜順序

二月四日 午後二時 教會堂
 司會 柳泰 牧師

- 頌 榮 (五二二)
- 招拜及之禮
- 讚美歌 (五〇四)
- 聖書解讀 (七五二—一八)
- 祈 禱
- 讚美歌 (二二四)
- 一揮 (餘)
- 祈 禱
- 讚美歌 (五〇七)
- 頌 榮 全
- 頌 榮 (五二八)
- 祈 禱

○英法新滿集會

禮拜一四日 英新滿集會 教會堂
 司會 坂上 牧師
 使 教 千ヤロト博士

○日曜夜青年集會 (廿一日)

Y.P.F. 司會者 孫三 牧師
 主講者 フィンケヤ文

○新禧會一七夜七時東領事府

日曜學夜 廿四日
 午前九時開校

全七校
 學課一人類に於てこそ天の國に
 本文一ツライ九一五七一七六
 金一ツライ七一七三

◇位むに感ふ人

許原 正次

「新ておのちの已か喜に帰れり。イエスはオリア山に
 行き終り。」(マタイ七章一二節)
 結算の年の終日夫や三日、イエス宮に立ち呼ばれて云ら
 給ふ「人よし善か汝に來りて念め、我を傷する者は聖
 書に云へる如く其罪より始むる水で洗はれん」と云ふ
 一と、頭身の髪は皆、イエスエルの民か、四十年間、
 アラビヤの荒野に旅したる記念の髪であつた。之に依り
 て故へりる、善は、靈物人生は故をのみ。此の世の位は
 故の位に在る事あり。惡の長及ババイヤ人、イエ
 スを捕へんとて遣はされたる下役人等は、イエスより脚
 敷を捕きて手を出し降下して降つた。祭司の長及ババ
 イヤ人等下役人の、イエスを引來りぬを見て、何故か
 同ふに、下役人の曰ふ、未だ斯の如き故を、しる者ま
 亦、可等の内にはイエスを預家者と信下し考かあつた故
 大騒動の起つた故、彼等此の家に歸つたか主イエスは、
 己れが住家とては無つた故、オリア山に一夜を過すべく
 行かれた。御言葉に「眠に穴あり、空の鳥は斯あり、空
 此の人の子は枕する地をいと、空にキリストの地上の
 御生活は、食し御多此の身をあつた、馬水七章廿節
 天地の造主なり神人と有り来りて入工の家に在り、御年
 三十より三年間、東より西へ、北より南へ、町より村々
 に神の御の福音を傳へ、終に十字架上に死して万民の罪
 を贖ひ、三日目に甦え四十日の間、諸々に弟子等に
 らば礼給ふたやりの短き三十三年の御生涯を過し故
 へ給ふ事は此の人を以て故の生涯である。此の位は只聖
 書のの殿の位に在るは、此の世の位は是れ成るべき
 べき、先づ神の國ととの異神の天國に相應し、其の
 の許を得て、今より永遠の生命を得る為、我等宜しく
 十字の道を履きて空に飛ぶべきありませう。

◎週間諸集會御案内

- 讚美會 各本禮夜七時半 教會堂にて
- 日曜學夜教師會 二月一五 午後七時 教會堂にて
- 傳道說教會 廿四日 日曜日夜七時半
- 百合園 廿五夜 使教者 泰 牧師
- 北管場 廿五夜 使教者 下原中校
- 教會役員月會 (廿一日) 午後七時半 教會堂 (別棟)
- 婦人靈交會 廿六日 (天更會) 午後二時半 中道夫人司會
- 聖書研究會 廿六日 (夜更) 泰 牧師 司會 同 牧師 教會事務所 柳原牧師
- 祈禱會 廿七日 (水) 午後七時半 教會堂 祈禱奨励 佐々木牧師 青年部 同 教會事務所 青年部 東會館 以上同柳原牧師

本月五日午後二時三十分より三日度役員會開便數々度候因乃海湖保合之河上岸下下度右形業の中上候之三月一日 曠去 佐々木春三助 教員役員諸氏紳御下

○教會報

(二月廿五日一二月一日)

○政庁新籍部印告別式式三奉儀去月廿五日午後七時三十分至教會に於て信不敬師司式止告別式奉行せし各代表者此種告白石牧師の授教生原者一。二月廿六日午後二時より奉儀の堂に於て信不敬師司式式散せらる會序者一。百二十名載奉りたる。

○青年會總會一二月廿七日午後二時西本館一階の禮堂に於て信不敬師司式式散せらる會序者一。百二十名載奉りたる。副議長一吉田ヨシ。書記一橋本ムナ。會計一庄田ヨシ。

○婦人會總會一廿六日青年會と前初教會に催さる酒報告會に務会より後役員選舉に移り以下の如く決定せらる。

- 會長 樋田姉
副會長 堀玉姉
全 大和姉
書記 堀田中姉
會計 堀田中姉
全 (通信) 堀田中姉
會 堀田中姉
會 堀田中姉
會 堀田中姉

○教會役員會一廿七日(二十)午後七時半信不敬師長月令より教會に開の協濟事項の力の一。同年度諸役員に謝意を表す。二。加州方面帰還問題に於て協濟牧師招揚の件(電報以上第一任)。

三。財産保管委員森澤氏推薦。四。社文部を置くこと。新長森澤氏。五。各教區委員留任。四。石丸次郎。六。アレイ一丁野澤長。七。文書部委員。見玉尾。八。推挙。

○日曜講集會(廿八日)
日曜學校一出席者四六六。
青年禮拜一四十時五分。
婦人會。故上牧師御音教訓。
りんや。應し授教より。
八大人入。午後二時より。
執行。午後七時。
に現ハル。
折原牧師。
られた。
二青年會。
F及YOCF。
に。
彼者。
傳道紀。
更。
牧師。
此會場。
○宗教家。
(一)正。
(二)催。
○牧師會。
書。
如く。
一。
再。
其。
亦。
に。
三。
二。
四。
五。
六。
七。
八。
九。
十。
十一。
十二。
十三。
十四。
十五。
十六。
十七。
十八。
十九。
二十。
二十一。
二十二。
二十三。
二十四。
二十五。
二十六。
二十七。
二十八。
二十九。
三十。
三十一。
三十二。
三十三。
三十四。
三十五。
三十六。
三十七。
三十八。
三十九。
四十。
四十一。
四十二。
四十三。
四十四。
四十五。
四十六。
四十七。
四十八。
四十九。
五十。
五十一。
五十二。
五十三。
五十四。
五十五。
五十六。
五十七。
五十八。
五十九。
六十。
六十一。
六十二。
六十三。
六十四。
六十五。
六十六。
六十七。
六十八。
六十九。
七十。
七十一。
七十二。
七十三。
七十四。
七十五。
七十六。
七十七。
七十八。
七十九。
八十。
八十一。
八十二。
八十三。
八十四。
八十五。
八十六。
八十七。
八十八。
八十九。
九十。
九十一。
九十二。
九十三。
九十四。
九十五。
九十六。
九十七。
九十八。
九十九。
一百。

○青年會總會一二月廿七日午後二時西本館一階の禮堂に於て信不敬師司式止告別式奉行せし各代表者此種告白石牧師の授教生原者一。二月廿六日午後二時より奉儀の堂に於て信不敬師司式式散せらる會序者一。百二十名載奉りたる。

○婦人會總會一廿六日青年會と前初教會に催さる酒報告會に務会より後役員選舉に移り以下の如く決定せらる。

- 會長 樋田姉
副會長 堀玉姉
全 大和姉
書記 堀田中姉
會計 堀田中姉
全 (通信) 堀田中姉
會 堀田中姉
會 堀田中姉
會 堀田中姉

○教會役員會一廿七日(二十)午後七時半信不敬師長月令より教會に開の協濟事項の力の一。同年度諸役員に謝意を表す。二。加州方面帰還問題に於て協濟牧師招揚の件(電報以上第一任)。

三。財産保管委員森澤氏推薦。四。社文部を置くこと。新長森澤氏。五。各教區委員留任。四。石丸次郎。六。アレイ一丁野澤長。七。文書部委員。見玉尾。八。推挙。

八。財務委員改選。一。青年會。
其。役員會。以下。
七。石丸次郎。
六。アレイ一丁野澤長。
五。各教區委員留任。
四。石丸次郎。
三。アレイ一丁野澤長。
二。文書部委員。見玉尾。
一。推挙。

○青年會總會一二月廿七日午後二時西本館一階の禮堂に於て信不敬師司式止告別式奉行せし各代表者此種告白石牧師の授教生原者一。二月廿六日午後二時より奉儀の堂に於て信不敬師司式式散せらる會序者一。百二十名載奉りたる。

○婦人會總會一廿六日青年會と前初教會に催さる酒報告會に務会より後役員選舉に移り以下の如く決定せらる。

- 會長 樋田姉
副會長 堀玉姉
全 大和姉
書記 堀田中姉
會計 堀田中姉
全 (通信) 堀田中姉
會 堀田中姉
會 堀田中姉
會 堀田中姉

○教會役員會一廿七日(二十)午後七時半信不敬師長月令より教會に開の協濟事項の力の一。同年度諸役員に謝意を表す。二。加州方面帰還問題に於て協濟牧師招揚の件(電報以上第一任)。

三。財産保管委員森澤氏推薦。四。社文部を置くこと。新長森澤氏。五。各教區委員留任。四。石丸次郎。六。アレイ一丁野澤長。七。文書部委員。見玉尾。八。推挙。